

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ひびきLNG基地建設工事プラント設	階数	地上 2F
建設地	福岡県北九州市若松区向洋町20-1	構造	SRC造
用途地域	工業専用地域、法22条指定区域	平均居住人員	10 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年10月 予定	評価の実施日	2012年10月17日
敷地面積	13,839 m <sup>2</sup>	作成者	千代田化工建設(株)
建築面積	1,543 m <sup>2</sup>	確認日	2012年10月18日
延床面積	2,967 m <sup>2</sup>	確認者	千代田化工建設(株)



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 97%

③上記+②以外の 97%

④上記+ 97%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	管理センターとして効率、安全、安心を具体化する設計となっている。周囲に緑を配置し癒やしの空間を提供している。	その他
Q1 室内環境	外壁、屋根裏の断熱材設置等により空調負荷の低減に配慮している。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	高効率機器、LED照明の採用で設備システムの高効率化を図っている。	Q3 室外環境 (敷地内)
		建物周囲の緑化に努めている。
		LR2 資源・マテリアル
		汎用性の高い材料と高性能で効率のよい材料をバランスよく採用する。
		LR3 敷地外環境
		周囲の緑化に努め、周辺に対して影響を抑制する計画となっている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される